

夷 61

vol.61

エゾエンゴ・サク

蝦 援護 咲く

社会福祉法人
北ひろしま福祉会

北ひろしま福祉会70周年を迎えるにあたって

1949年(昭和24年)10月1日、社会福祉法人北ひろしま福祉会(富ヶ岡学園)が開設されて今年で70周年を迎えることが出来た事は関係行政機関の皆様はじめ、利用者のご家族様、地域住民の皆様方のご理解とご協力の賜物と心から感謝とお礼を申し上げます。

当法人の設立は、戦後の混乱期中、入所定員65名の知的に障がいを持つ児童福祉施設として広島村字富ヶ岡207番地でスタートしたのが始まりです。その後、昭和44年7月、施設があった富ヶ岡一帯が道営北広島団地造成により、現在地の共栄276番地に移転してきた経緯があります。現在の北ひろしま福祉会に至る70年という歴史の経過には、言葉には表すことが出来ない先人たちの並々ならぬご苦労があったと思います。

70周年を迎えるにあたって、理事会で承認を頂き記念式典や祝賀会等の行事は行わずに法人内で「ハッピー大作戦」と称し職員、利用者の皆様で1年間様々な活動の中で70周年をお祝いしようという計画になりました。また、今年4月新事業として、児童発達支援・放課後等デイサービスがスタートした事によって、子どもから高齢の方々への一貫した福祉サービスが展開されるようになりました。

70周年を迎え、今後ますます、利用者の皆様、地域の皆様の御支援、御協力を頂き地域に根差した社会福祉法人北ひろしま福祉会の運営に努めて参りますので宜しく御願ひ申し上げます。

北ひろしま福祉会 理事長 渡邊憲介



平成30年度 決算情報

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	848,125,414	849,772,654	△1,647,240	流動負債	300,709,521	312,727,351	△12,017,830
現金預金	449,469,301	448,727,626	741,675	事業未払金	74,219,280	85,354,801	△11,135,521
事業未収金	344,376,870	336,098,131	8,278,739	その他の未払金	527,063	372,629	154,434
未収金	4,613,003	315,187	4,297,816	買掛金	7,132,921	7,004,379	128,542
未収補助金	450,000	2,518,250	△2,068,250	1年以内返済予定設備資金借入金	52,120,042	47,744,866	4,375,176
売掛金	12,181,322	13,875,208	△1,693,886	1年以内返済予定リース債務	1,763,532	6,165,072	△4,401,540
貯蔵品	5,938,867	5,618,047	320,820	未払費用	33,941,853	31,843,150	2,098,703
商品・製品	641,223	545,084	96,139	預り金	23,710,435	23,160,864	549,571
原材料	1,706,036	1,207,328	498,708	職員預り金	118,845	95,257	23,588
立替金	21,241,930	24,965,522	△3,723,592	前受金	1,998,000	2,013,333	△15,333
前払金	7,506,862	15,902,271	△8,395,409	賞与引当金	105,177,550	108,973,000	△3,795,450
固定資産	3,047,179,698	3,150,264,724	△103,085,026	固定負債	1,047,603,708	1,049,808,622	△2,204,914
基本財産	2,489,242,606	2,533,934,129	△44,691,523	設備資金借入金	834,303,335	848,223,377	△13,920,042
土地	243,161,850	243,161,850	0	リース債務	3,559,248	5,322,780	△1,763,532
建物	1,897,761,043	1,926,768,390	△29,007,347	退職給付引当金	209,741,125	196,262,465	13,478,660
建物付属設備	348,319,713	364,003,889	△15,684,176	負債の部合計	1,348,313,229	1,362,535,973	△14,222,744
その他の固定資産	557,937,092	616,330,595	△58,393,503				
土地	7,256,883	7,256,883	0				
建物	41,300,249	44,049,034	△2,748,785	純資産の部			
構築物	55,463,311	60,766,211	△5,302,900	基本金	677,787,984	677,787,984	0
機械及び装置	11,447,440	16,068,377	△4,620,937	基本金	677,787,984	677,787,984	0
車輛運搬具	6,479,654	7,572,117	△1,092,463	国庫補助金等特別積立金	877,391,580	938,384,517	△60,992,937
器具及び備品	39,536,111	58,650,380	△19,114,269	国庫補助金等特別積立金	877,391,580	938,384,517	△60,992,937
有形リース資産	4,837,104	9,056,880	△4,219,776	その他の積立金	118,132,350	148,261,350	△30,129,000
建物付属設備	52,730,426	54,517,298	△1,786,872	修繕費積立金	2,784,000	2,784,000	0
権利	10,315,235	10,627,989	△312,754	減価償却積立金	115,348,350	145,477,350	△30,129,000
ソフトウェア	525,096	1,092,997	△567,901	次期繰越活動増減差額	873,679,969	873,067,554	612,415
無形リース資産	162,108	2,107,404	△1,945,296	次期繰越活動増減差額	873,679,969	873,067,554	612,415
退職給付引当資産	209,741,125	196,262,465	13,478,660	(うち当期活動増減差額)	△29,516,585	△55,029,348	25,512,763
その他の固定資産	10,000	41,210	△31,210				
修繕費積立資産	2,784,000	2,784,000	0				
減価償却積立資産	115,348,350	145,477,350	△30,129,000	純資産の部合計	2,546,991,883	2,637,501,405	△90,509,522
資産の部合計	3,895,305,112	4,000,037,378	△104,732,266	負債及び純資産の部合計	3,895,305,112	4,000,037,378	△104,732,266

資金収支計算書 自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

(単位:円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	589,449,000	589,765,374	△316,374
		就労支援事業収入	163,596,000	126,928,925	36,667,075
		障害福祉サービス等事業収入	1,652,177,000	1,653,952,604	△1,775,604
		職場適応援助者助成金収入	136,000	136,000	0
		私的契約利用料収入	35,936,000	36,258,878	△322,878
		経常経費寄附金収入	777,000	777,719	△719
		受取利息配当金収入	25,000	28,216	△3,216
		その他の収入	5,745,000	5,812,687	△67,687
		事業活動収入計(1)	2,447,841,000	2,413,660,403	34,180,597
	支出	人件費支出	1,556,373,000	1,540,911,982	15,461,018
		事業費支出	331,271,000	316,895,617	14,375,383
		事務費支出	323,487,000	316,922,072	6,564,928
		就労支援事業支出	157,552,000	155,691,166	1,860,834
		利用者負担軽減額	1,556,000	1,586,801	△30,801
支払利息支出		7,885,000	7,883,138	1,862	
その他の支出		45,000	43,539	1,461	
		事業活動支出計(2)	2,378,169,000	2,339,934,315	38,234,685
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	69,672,000	73,726,088	△4,054,088	
施設整備等による収支	収入	設備資金借入金収入	38,200,000	38,200,000	0
		固定資産売却収入	69,000	213,000	△144,000
		その他の施設整備等による収入	118,000	0	118,000
			施設整備等収入計(4)	38,387,000	38,413,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	47,742,000	47,744,866	△2,866
		固定資産取得支出	82,414,000	82,404,221	9,779
	ファイナンス・リース債務の返済支出	6,167,000	6,165,072	1,928	
	施設整備等支出計(5)	136,323,000	136,314,159	8,841	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△97,936,000	△97,901,159	△34,841	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	38,129,000	38,129,000	0
		その他の活動による収入計(7)	38,129,000	38,129,000	0
	支出	積立資産支出	8,000,000	8,000,000	0
		その他の活動支出計(8)	8,000,000	8,000,000	0
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	30,129,000	30,129,000	0
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,865,000	5,953,929	△4,088,929	

前期末支払資金残高(12)	698,175,829	698,175,829	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	700,040,829	704,129,758	△4,088,929

事業活動計算書 自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	589,765,374	584,230,582	5,534,792
		就労支援事業収益	126,928,925	127,052,364	△123,439
		障害福祉サービス等事業収益	1,653,952,604	1,610,203,227	43,749,377
		職場適応援助者助成金収益	136,000	584,000	△448,000
		私的契約利用料収益	36,258,878	30,686,264	5,572,614
		経常経費寄附金収益	777,719	649,248	128,471
			サービス活動収益計(1)	2,407,819,500	2,353,405,685
	費用	人件費	1,537,116,532	1,526,169,304	10,947,228
		事業費	316,895,617	309,644,335	7,251,282
		事務費	316,922,072	297,203,462	19,718,610
		就労支援事業費用	157,160,212	163,336,331	△6,176,119
		利用者負担軽減額	1,586,801	1,500,909	85,892
		減価償却費	164,520,957	170,473,389	△5,952,432
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△58,881,891	△66,587,003	7,705,112
	サービス活動費用計(2)	2,435,320,300	2,401,740,727	33,579,573	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△27,500,800	△48,335,042	20,834,242	
増減の部	収益	受取利息配当金収益	28,216	35,807	△7,591
		その他のサービス活動外収益	5,812,687	9,589,347	△3,776,660
			サービス活動外収益計(4)	5,840,903	9,625,154
	費用	支払利息	7,883,138	7,661,985	221,153
		その他のサービス活動外費用	43,539	17,417	26,122
			サービス活動外費用計(5)	7,926,677	7,679,402
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△2,085,774	1,945,752	△4,031,526	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△29,586,574	△46,389,290	16,802,716	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	4,168,250	△4,168,250
		固定資産売却益	69,999	370,967	△300,968
			特別収益計(8)	69,999	4,539,217
	費用	固定資産売却損・処分損	10	13,002,692	△13,002,682
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	0	△3,991,667	3,991,667
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	4,168,250	△4,168,250
	特別費用計(9)	10	13,179,275	△13,179,265	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	69,989	△8,640,058	8,710,047	
差額の部		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△29,516,585	△55,029,348	25,512,763
		前期繰越活動増減差額(12)	873,067,554	878,247,502	△5,179,948
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	843,550,969	823,218,154	20,332,815
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	38,129,000	53,849,400	△15,720,400
		その他の積立金積立額(16)	8,000,000	4,000,000	4,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	873,679,969	873,067,554	612,415	



女性活躍推進委員会



女性活躍推進委員会では、“女性がやりがいを持ち働きやすい職場作り”を追求し、日々活動しています。4月からの活動では、「法人に保育園があればいいのに…」という声が聞かれ、現場のお母さん職員から「GW中に保育園が休みのため、働きたくても働きに行けない」という声があがり、“臨時託児所”を5月2日に1日限定で開設しました。手探りでの開設でしたが、「とても助かりました」「やっぱり託児所があったら嬉しいね」などの意見がありました。保育士や場所の確保、運営についてなど課題は多くありますが、開設してみたからこそ見える課題もあり今後の取組みに生かしていけそうです。



また、妊娠・出産・育児などのそれぞれのライフステージに合わせた働き方を検討することもそうですが、私たち委員会の目的は“やりがいをもって働きやすい職場づくり”なので、それぞれの年代の職員にとっての働きやすさについても話し合いを進めていくところです。その1つ1つの課題を女性活躍推進委員会を中心に改善していけるよう、そして北ひろしま福祉会で働く女性たちがより働きやすくなるように取り組んでいきたいと思います！



就労センタージョブ オータムフェスト出店

札幌大通公園で行われたオータムフェストの、『ほっかいどうベーカリーマルシェ』に、9月14日(土)と21日(土)の2日間、就労センタージョブあぐりのパンが出店しました。地産地消のパンをめざし、このイベントのために用意したオリジナルパンも並べて参加しました。今年の一押しは、地元北広島産の赤毛米の米粉を使ったミニ食パン。米粉が少量しか手に入らず、風味を出すのに苦労しました。

そのほかにも、色鮮やかなかぼちゃや紫いも・人参のミニ食パンなども準備して、昨年よりもパワーアップした『あぐり』をお客様にお見せできたのではないかと思います。昨年も購入してくださったお客様にも出会うことができ、改めてパン屋『あぐり』が地域の皆様や沢山のお客様に利用していただいているのだと実感しました。今後も様々なイベントに出店予定です。たくさんのご来店お待ちしております。



北海道胆振東部地震から一年



深夜の強い揺れと北海道全域の停電、私たちが一年前に突如体験した北海道胆振東部地震から一年が過ぎました。被災地では復興されていないところもあり、多くの方がまだ大変な思いをされています。心からお見舞い申し上げますとともに、復興に尽力されている方の安全をお祈り致します。

法人では北海道胆振東部地震を教訓に今年度から施設危機管理部を新設しました。防災士も配置し災害・設備・リスク管理等の業務を行っております。災害に強い法人を目指し、昨年までのBCP(事業継続計画)委員会の活動を発展させ災害時対応のチェックリスト化や災害食の見直し、設備の対応マニュアル等を整備してきました。さらに「とみがおか」「共栄」および「法人本部」の非常用発電機の工事を進めており利用者さん、職員そして地域の方々の安全と安心を守れるよう整備を進めています。

災害は忘れた頃にやってきます。備えと準備が大切ですが災害時に迅速に対応できるように訓練も行っていきます。



北広島セルプで新しいサービスを開始しました

北広島セルプでは、7月1日から自立訓練(生活訓練)のサービスを開始しました。自立訓練とは、精神、発達、知的障がいのある方に対して社会生活を営むために必要となる生活力の維持・向上のための訓練、生活等に関する助言などを行います。これを基に北広島セルプでは、作業も行いながらプログラムを中心に生活スキルの向上を目指し、軽スポーツや体カトレーニングを通して基礎体力の維持・向上を狙います。



自立訓練の対象者

- 体力をつけて健康な体を保ちたい
- 今すぐは不安だけど、将来的に働いて自立したい
- 生活リズムを整え社会に出るための基礎をつくりたい
- 病気や障害とうまく付き合いながら自分らしく生活できるようになりたい

自立訓練の内容

- ・スポーツを通じてコミュニケーション力と体力や協調性、社会性の獲得
- ・社会スキルの向上、自己覚知に繋げる
- ・競技大会への参加
- ・競技スポーツの実践
- ・作業訓練
- ・その他日常生活を営むための必要な訓練



デイサービスセンターヴェール増築

デイサービスセンターヴェールは、開設6年目を迎えた今年7月、新たにお風呂やトイレ、ゆっくりお休みすることのできる静養スペースの増築工事を行いました。

利用者さんへのお披露目初日には、手作り感満載のオープニングセレモニーも催されました。ちょっとしたハプニングもご愛敬、ヴェールらしいたくさんの笑いがあふれる1日となりました。



この日差したっぴりの明るい新ヴェール、きれいなお風呂とこれまで順番待ちの渋滞を招いていたトイレも2室増やしました。利用者さんからは「静かなところでゆっくり休めるね」「お風呂もゆっくり入れるようになったね」と、とても喜んでいただいています。

特別養護老人ホーム東部緑の苑

特別養護老人ホーム東部緑の苑では、7月6日(土)に第6回目の緑苑祭を開催しました。毎年、雨だったり強風だったりと天気に悩まされていましたが、今年は見事な晴天となりました。

屋外にも飲食スペースを用意し、夏らしい天候のもと、ご家族様と一緒に食事やお酒を楽しんでいる姿が見られました。催し物として、屋外では市内で活動されているフラダンスチームやよさこいソーラン祭りに参加している「北昂(きたすばる)」「天崇(あまた)」の2チームによる演舞、屋内では歌や日本舞踊、そば打ちの実演、ビンゴ大会等も行いました。



第59回施設開放事業



施設開放事業は、市内の障がいのある方に社会参加や体験の場を提供することを目的として、北広島市の補助を受け、北ひろしま福祉会が地域貢献の一環として施設等を開放し実施しています。

第59回施設開放事業が7月27日～7月29日の3日間で開催されました。



1日目は選択外出で、1グループは『小樽イルポンテ』でサンドブラスト体験・革小物制作体験を行いました。事前に制作したい品物を選び、当日、色や形など思い通りの装飾を施し、自身でデザインした作品を制作していただきました。もう1グループは『サッポロさとらんど』で、アイス作り体験を行いました。アイスを固める工程が大変そうでしたが、一生懸命作ったアイスは格別な味わいのおいしさでした。

2日目は、『ガトーキングダムサッポロ』へ行きました。絶好のプール日和となり、イベントに参加したり、ウォータースライダーや屋外プールで泳いだりと、たくさん笑顔があふれていました。1日目、2日目は普段の外食とは違った雰囲気、隣の席の方とお話し、お腹いっぱいバイキングを食べていただきました。



3日目は、法人本部の一室でオリジナル鳴子の制作後、はっぴに着替えて記念撮影をしました。その後は、『モエレ沼公園』へピクニックに出かけました。お弁当を食べたり、すいか割りをして元気いっぱい外出してきました。

次回の施設開放事業も、楽しい時間を過ごしていただけるよう、職員一同企画をしていきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

第3回グリーンフェスティバル



8月31日(土)第3回グリーンフェスティバルを開催しました。今回のテーマは『礼輪～REIWA☆70周年』サブテーマに～A moment of happiness～(幸せのひととき)「礼」～法人70周年を迎え、これまで支えて下さった方々への感謝の想い。「輪」～感謝の気持ちを私達北ひろしま福祉会の職員が、輪のように一つに繋げる事によって、幸福に繋げていく想い。「幸せのひととき」～法人理念のもと、人の幸福を願ってという意味を込めました。当日は前日の雨も嘘のように晴れ、たくさんの方々にお集まりいただきました。当法人の利用者さんが練習して出演した勇太鼓は、笑いあり、躍りありの大盛り上がりを見せ、色々な出店を楽しまれ無事に終える事が出来ました。お祭りに参加して頂いた皆様本当にありがとうございました。



北ひろしま福祉会は、双方に優しい“持ち上げないケア”を目指し、勉強中です!!

～介護する人にも優しく、される人にも優しいケアを目指して～

私たちはケアを変えていきます!

“持ち上げないケア”とは、「腰痛予防対策のために危険や苦痛を伴う、人力のみの移乗を禁止し利用者さんの自立度を考慮した福祉用具使用による移乗ケア」のことです。福祉施設で働く上で腰痛は「仕方がない」と思っていませんか?自分の力以上を出し切ってへトへトになっていませんか?利用者さんの体を支え切れるだろうかと不安はありませんか?そのようなケアを受ける利用者さんも、実は不安で、不要な力が入ってしまい緊張を強いられているんです。そして、日々のケアが、拘縮に繋がるとしたらどうでしょう?私たちは、ケアを変えていきます。利用者さんが安全、快適に過ごせるように、やりがいを感じ、健康で働き続けられる職場にするために。

抱えない・持ち上げない、双方にとって不安と負担のないケアを!

導入効果

- ① 利用者さんがリラックス出来る!
- ② 身体疲労が減る!
- ③ 腰痛予防になる!
- ④ 技術差が出ないことで安心・安全な介助を提供できる!
- ⑤ 利用者さんとスキンシップを図る余裕が出来る!
- ⑥ 離職が減る!
- ⑦ 質の良いケアを提供しながら長く働くことが出来ます!!



“持ち上げないケア”が当たり前の日常になるように、私たちは学び、取り組んでいきます!!

社会福祉法人 北ひろしま福祉会 事業所一覧



北で広がる、夢がある 熱い想いを日ハムへ! 北ひろしま福祉会も応援しています!

今後の予定

12月

とみがおか・
北広島デイセンター
クリスマス会

12月14日(土)

共栄
クリスマス会

12月25日(水)~27日(金)

第60回施設開放事業



編集後記

日に日に秋も深まり、冬の足音が聞こえてくるようになりました。今回の蝦夷援護隊では、2019年度前期の法人のトピックスをお届けしました。働く母親職員のケアとして臨時託児所の開設、通所事業所の新サービスの提供開始、“持ち上げないケア”の研究・実践による職員の支援技術向上など新たな取り組みも始めました。また、今年、法人は設立70周年を迎えました。各種事業を通じて地域福祉の推進、市民に親しまれる法人を目指してまいりますので、北ひろしま福祉会を宜しくお願い致します。



法人窓口

〒061-1123 北広島市朝日町2丁目6番地9
電話代表 011-373-8809 FAX 011-373-8673

ホームページ <http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kitahirofukusikai>

E-mail honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp